



「ホスピス・ホステス・おもてなし」

若草第一病院 院長 山中英治

本年も多くのご紹介を賜りありがとうございました。
まず地域連携課の高坂が申し上げておりますように、多々至らぬ点がありましたことを御詫び申し上げます。先生方に見放されないように改善に努めますので、今後ともご指導を頂ければ幸いです。

来る東京五輪もハード面を中心に色々と問題点を指摘されておりますが、気配り、心配りに長けた日本人の「おもてなし」で世界の融和に貢献して欲しいと思います。ご存知のように「おもてなし」の英語はホスピタリティで、ホスピタルも癒される場所ということでもあります。当院も緩和ケアに力をいれておりますが、ホスピスは中世に疲れた旅人を癒した修道院の宿が起源だそうです。ホステスは「もてなす女主人」なのでえらい人です。

私事で恐縮ですが、今年の春に在宅で父を看取りました。父は開業医で外科医でしたので「最期は病院よりも在宅が良い」ということは良く知っておりました。勝手に息子の病院をバックアップ病院とも決めておりましたが、さいわい一度も病院に入院することなく、近隣の父の後輩の先生に訪問診療をしてもらいながら、安らかに眠りました。

やはり住み慣れた環境に優るおもてなしは無いと思います。「地域包括ケア」が強調されていますが、いつもの街で、いつもの先生に健康管理をしてもらい、必要な時には近所の病院を紹介してもらう。そして病院の治療が終われば、また家族ぐるみで診てもらっているいつもの先生のお世話になる。

「地域包括ケア」は「地域でのおもてなし」なのかもしれません。地域に密着した地元のバックアップ病院として、お役にたてるように頑張りますので、来年も叱咤激励をお願い申し上げます。



地域連携課より ごあいさつ

今年も残りわずかとなりましたが登録医の先生方には大変お世話になりました。年頭に健康情報室室長からの挨拶でもありましたが、地域医療支援病院として、紹介と救急医療を中心に患者さんに選んでいただける病院、頼りにされる病院を目指してさまざまな形で取り組んでまいりました。時に御叱りやご指導・ご要望を賜ることもあり、地域連携課の職員としては真摯に受け止め、いただいた貴重なご意見を院長や他職種にも情報共有し改善策を講じてまいりました。

しかし、まだまだ至らない点が多々あり、先生方や患者さんに不自由をおかけしていることと存じます。

今後も地域医療支援病院、がん診療拠点病院として、地域の多職種の方々と連携し地域で安心して生活し続けることができる医療体制を築いてまいります。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

管理部 健康情報室 地域連携課 高坂智子

～ 開放型病院新登録医のご紹介 ～

医師会	医療機関名	医師名
河内医師会	おさかクリニック 八戸ノ里向日葵診療所	小坂 博久 上野 浩

上記の先生方に当院の開放型病院にご賛同いただきました。



第35回オープンカンファレンス 開催について

- 日 時： 平成28年1月14日（木曜日）
午後2時00分～午後3時30分
- 場 所： 若草第一病院 本館3階会議室
- 対 象： 開業医の先生方、救急隊



※ご案内は改めてさせていただきます